



J. F. Oberlin

桜美林大学

桜美林エリアデザイン研究室
(谷ゼミ活動内容紹介)

ビジネスマネジメント学群
@新宿キャンパス

エリアデザイン研究室についてー1

観光関連産業の実際の企業や団体との連携を通じて、社会課題解決や地域貢献に役立つ研究を進めています。

- ・観光関連産業の基本的な知識の習得
- ・観光関連産業のトレンドの情報収集
- ・国内外の観光コンテンツの情報収集
- ・観光マーケティング基礎知識の習得
- ・観光プロモーション基礎知識の習得
- ・地域ネットワーク化に向けた計画策定



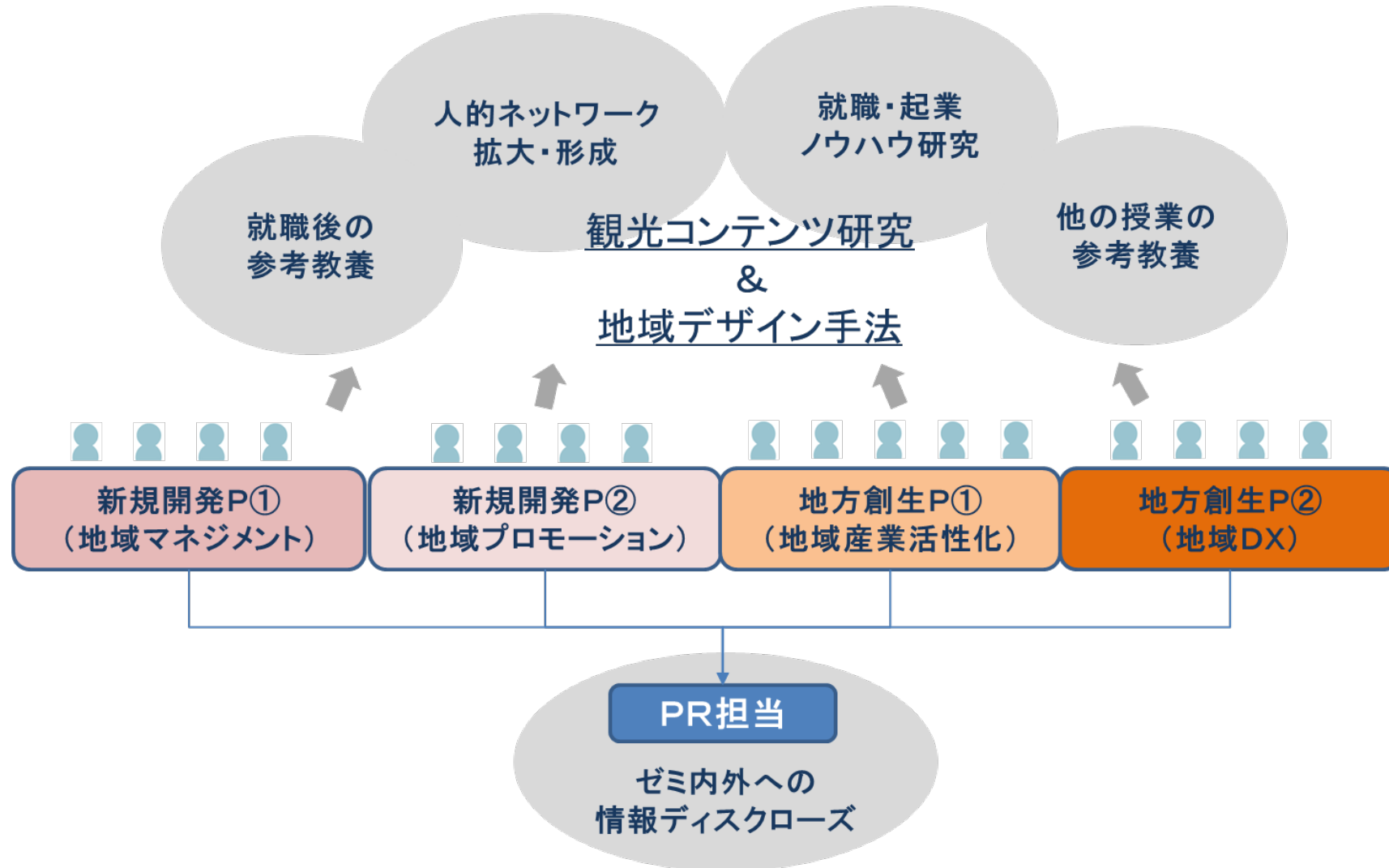
1期生（21名）



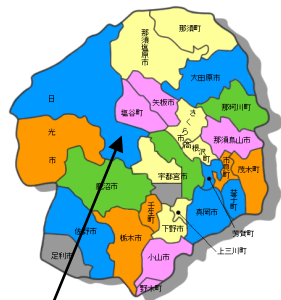
2期生（20名）

演習を通じ自身の行動に関するPDCA（Plan-Do-Check-Action）サイクルを体得し、グループ・組織の中での役割を果たすための基礎的・根本的なKnow-Howを身につけることを目指しています。

専攻演習 学修・研究の方向性



「栃木県塩谷町の活性化」



栃木県 塩谷町



- ターゲット→子供連れ、ペット連れなど
- モバイルスタンプラリー
- 観光スポットに設置 (星ふる学校くまの木、尚仁沢名水パーク、オーキャン宝島、尚仁沢はーとランド)
- 電子スタンプ方式 (RALLYを使用)
- 景品→お菓子、オリジナルエコバック→スタンプ集めるごとに顔のパーツ集まる

「長野県松本市四賀地区の活性化」



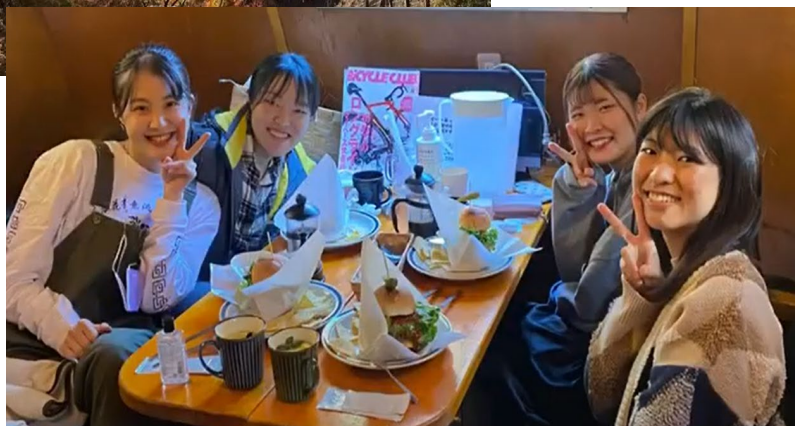
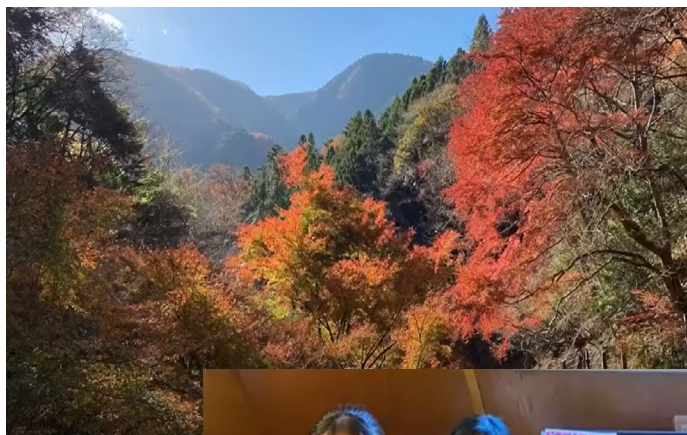
ビジネスモデルキャンバス：移住



- ターゲット→20~40代の子育て世代
- 子育てしやすい、自然あふれた暮らしやすい街
- 空き家を活用した農業
- 移住者と地域住民の交流が生まれる
- コミュニティの活性化に繋がる

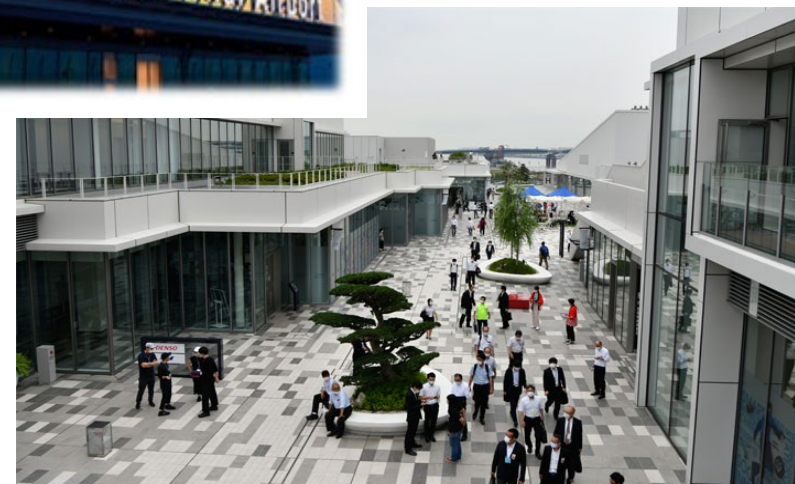
「東京都檜原村のPR動画作成」

- ・ 現地調査
- ・ Instagram, TikTokへの投稿

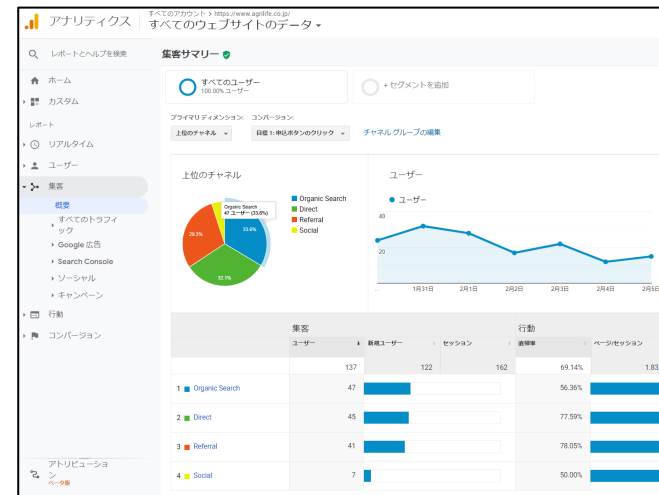


「羽田空港周辺活性化」

- ・ 集客率を上げるには何をすべきか
- ・ 課題発見 (充実度や満足度の調査)



- **ウェブサイト制作**
Wordpressの学習・使用
<https://obirin-bm.com/>
- **グーグルアナリティクス**の活用
UA・Search Consoleへの応用
- **Instagramアカウントの開設・制作**
活動内容の投稿・訪問者分析など
- **YouTubeアカウントの開設**
動画のアップロード



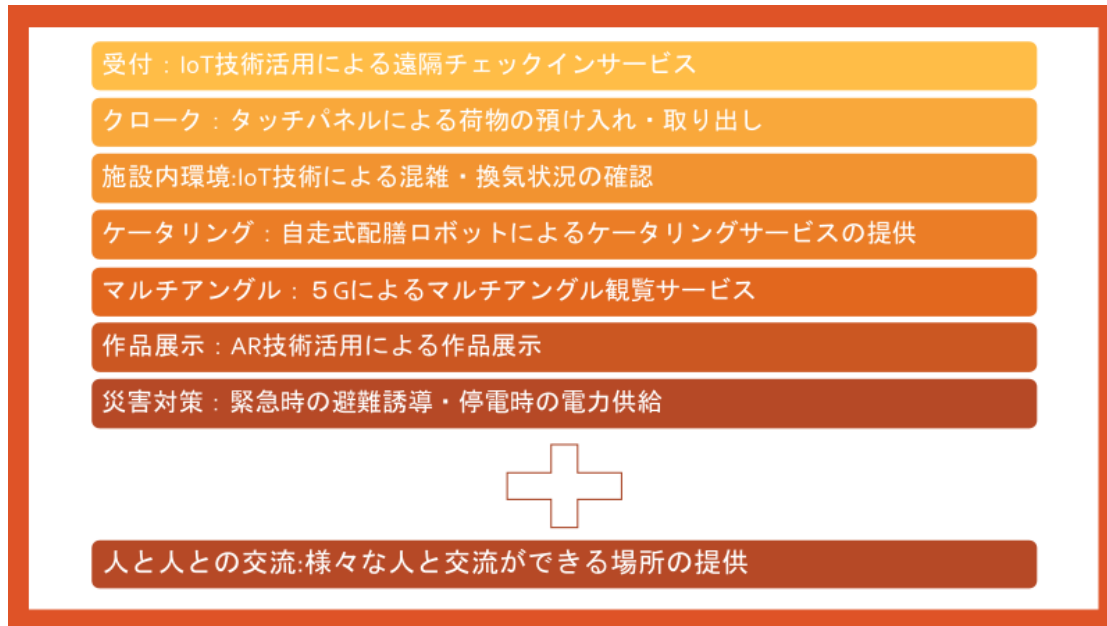
テーマⅣ「MICE（大規模イベント）研究」（1期生）

「地域活性化イベント運営know-how研究」 & 「テーマパーク運営know-how習得」

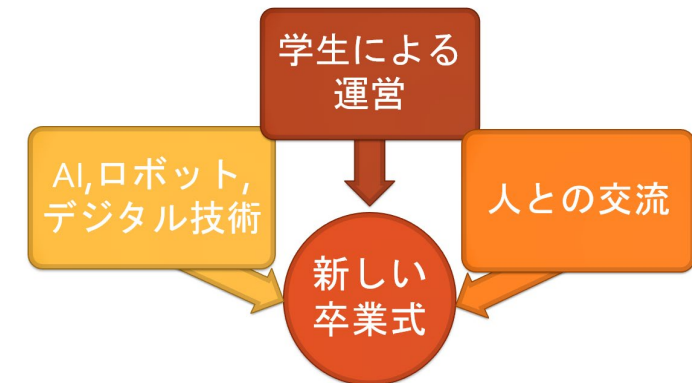
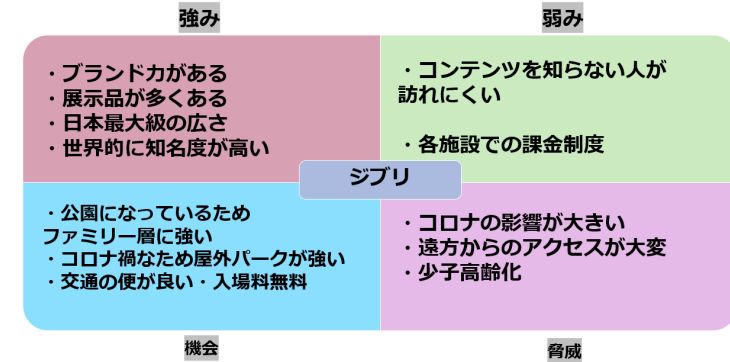


事例研究：ジブリパーク、ムーミンバレーパーク、
ウーブンシティ、柏の葉スマートシティ

研究成果：桜美林大学の新しい卒業の形の提案



SWOT分析



テーマⅤ 「農水事業活性化（アグリライフ倶楽部・愛菜畑）」（1期生）

サポート事業：リゾート型貸し農園（カズサ愛菜ガーデンファーム）を管理・運営する（株）アグリライフ倶楽部のプランニングアドバイザー業務。

2020年から農水省の農山漁業振興交付金事業農泊体験プログラムの開発や、アグリライフ倶楽部やカズサの郷愛菜畑を含むアグリアドバンスグループのエリア活性化プランのサポートを実施。



< 千葉県君津市 久留里地区 >

直売所(マルシェゾーン)	カフェ(飲食ゾーン)	隣接農園(体験ゾーン)
<p>新鮮野菜の直売所 近隣住民も日常的に利用できるよう、年間を通じた品ぞろえで、旬で新鮮な野菜を提供します</p> <p>野菜の良さを活かしたお土産品 隣接している加工場で作ったドレッシングやジャム、野菜カレーなどのオリジナル商品と、地域のお土産等の仕入れで、品ぞろえを充実させます</p>	<p>サラダバイキング 朝獲れサラダのバイキングとパンで、野菜の美味しさを提供します</p> <p>都内有名店のピZZAを提供 敷地内で獲れるトマトやパルメザンを使い、都内の有名店プロデュースの窯焼きピZZAをご提供します</p> <p>君津の食材を活かしたフードコート 卵や野菜を活かした究極のたまごサンドやラーメン、スイーツをご用意します</p>	<p>体験型リゾート農園 集客の核となるリアルな農業体験エリアで、日帰り収穫体験での利用や、年間会員でファームオーナーとなる事もできます</p> <p>イチゴ園 1月～5月までの期間限定で、イチゴ狩りが体験できます</p> <p>カズサとまとガーデン 日本デルモンテが永年かけて開発したこだわりの様々なとまとを、年間を通じて楽しめるとまと摘み取り園です</p>
<p>周辺施設</p> <p>周辺施設との連携 近隣のキャンプ場や、ホテルや観光施設と連携し、日帰り需要だけでなく、君津エリア全体で楽しむ方法を提案します</p> <p>ワークショップスペース(イベントゾーン)</p> <p>ワークショップやイベントの開催 通常はカフェ利用の2Fで、定期的にイベントを開催します。究極のたまごサンドを作る料理教室や、食育ワークショップ、季節ごとのイベントを実施し、食に関する学びを提供します</p> <p>貸しスペースとしての利用 市民や団体利用者向けに、貸し切り利用として使用する事も可能です</p>		

全体平面計画

地域の連携機能
観光機能
商業機能
農業体験機能

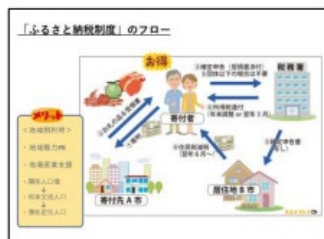
1F 直売所

1F カフェ

2F ワークショップスペース

「ふるさと納税返礼品登録相談会」運営補助業務

- ・ふるさと納税制度の事前学修
- ・相談会参加企業対応業務
- ・相談会の内容把握、議事録作成



店舗内1Fでのご案内



店舗2F受付



「ふるさと納税制度」の地方自治体へのメリット

メリット① 地域の魅力・地場産品の魅力を知ってもらうことができる

1つ目のメリットは、地域の魅力に対する認知拡大です。納税者は納税先の地域を決めるにあたり、その地域のことを知ろうとします。特典にあたる返礼品以外にも、その地域の特産物や独自の魅力など、多面的にリサーチを行う方が少なくありません。人があがる善意で積極的に「地方の情報を集める機会」からこそ、地方自治体側は「いかに地域の魅力や地場産品をアピールするか」の勝負どころといえるでしょう。

メリット② 地域との関わりを増やしてもらうことができる

2つ目のメリットは、観光などの形で人々との関わりを拡大できることです。納税者の中には、その地域の魅力を知ること「実際に足を運びたい」と考え、具体的なアクションを起こす方も珍しくありません。これまでに知らなかったふるさととの魅力に魅れ、次の旅行の候補地になったり、カタログやネット経由で地場産品を購入したりするケースも出てきています。まずは多くの人に地域の魅力を知ってもらい、より深く関わりをもらうための行動を起こしてもらい、この一連の流れを積み出し、一人でも多くのファンを創出することが、地方自治体のふるさと納税への取り組みとして求められています。

メリット③ 定住人口の増加につなげることができる

3つ目のメリットは、定住人口の創出、ゆくゆくは定住人口の創出にもつなげられる点です。ふるさとと納税者との最も理想的な関係は、向かいの形で関与が継続できる形です。そこで、2018年4月からは国が地方自治体を支援する新たな取り組み、移住交流の推進を回る「ふるさと移住交流推進プロジェクト」が開始しています。「クラウドファンディング型ふるさと納税」とも呼ばれるこの取り組みは、事業に共感して寄付を行った方を「ふるさと未来投資家」と位置づけ、継続的なコミュニケーションを図るものです。

株式会社ディリー・インフォメーション PRADIMEから引用



2F会議室での相談会

テーマVI 「イベント運営サポート②」 (1期生+2期生)

■名称：「信金じもと飯」

城南信用金庫がコロナ禍の影響を受けている飲食店のサポートを目指し東京都内や神奈川県内の各地域で、テイクアウトサービスやメニューのPR等を通じ事業者の売上向上支援を目指すイベント

■日時：2021年10月16日(土)

■場所：ぽっぽ町田

■主催：城南信用金庫 原町田支店・すずかけ台支店・小山田支店 ・玉川学園支店・本町田支店

■協力：町田市

町田市観光コンベンション協会 (MTCB)

■出展：町田市内飲食事業者 全10社 出店



テーマVI 「イベント運営サポート③」 (1期生+2期生)

- 名称：羽田スマートシティEXPO 2021
- 目的：イベント運営計画・手法の研究
- 主催：羽田みらい開発株式会社
- 業務：「羽田日本一周マルシェ」運営サポート
- 出展：福島県・千葉県・静岡県・和歌山県・
熊本県等 10自治体



Season 2 新規研究テーマ① (2期生)

各チームのテーマ設定・チーム名決定

スタートアッププロジェクト

キッチンカー
プロジェクト

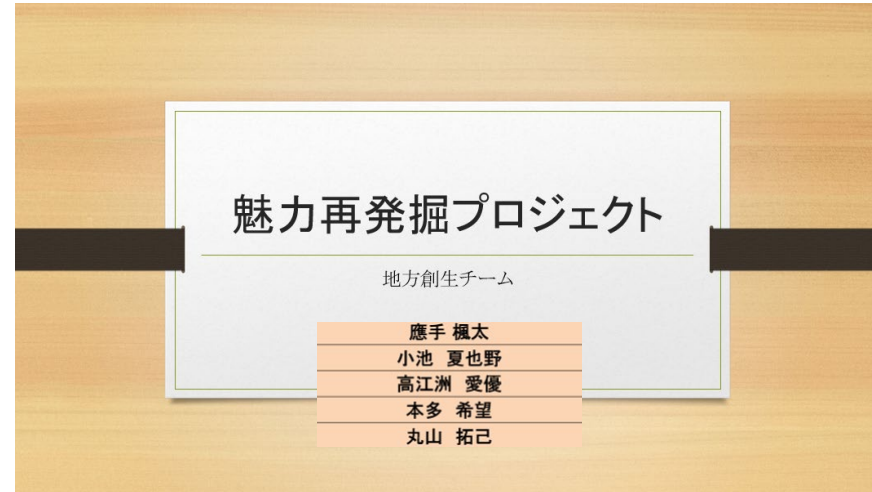
★220c0023 安藤美風
220c0404 松野千笑
221c6001 金春花歩
220c0058 井上美佑



魅力再発掘プロジェクト

地方創生チーム

應手 楓太
小池 夏也野
高江洲 愛優
本多 希望
丸山 拓己



Public relations team

メンバー
阿久刀川・荒井・貫井・由島



SNS観光班

・岡 航大 220C0097 ・金子 はおり 220C0130
・高橋 南津花 220C0548 ・山内 花音 220C0433



Season 2 新規研究テーマ② (2期生)

各チームの具体的な研究・活動内容



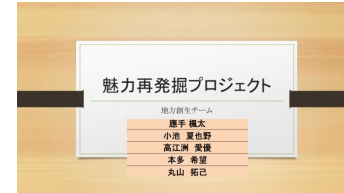
「キッチンカーのスタートアップ」

- ①キッチンカーの新規事業計画作成
- ②計画シミュレーションの調査・教科書の学修
- ③キッチンカー見学フィールドワーク（中野）
- ④車の購入・メニュー・営業・資金計画案作成
- ⑤新規事業計画の発表



「ゼミ公式インスタの活用ノウハウ研究」

- ①ゼミⅡ期生のインスタグラム立ち上げ
- ②インスタグラムの基本機能研究
- ③フィールドワーク（明治神宮）
- ④動画作成×2 フィード投稿反応の比較チェック
- ⑤インサイトの分析と有効コンテンツ化発表



「埼玉県越生町への移住促進計画」

- ①メンバー各人の出身地域の情報交換
- ②対象地域の決定と地域課題の抽出
- ③埼玉県越生町の地域活性化案作成
- ④現地フィールドワーク（不動産・家具屋ヒアリング）
- ⑤首都圏からの移住促進案の発表



「SNSによる観光活性化コンテンツ研究」

- ①観光値のSNSによる活性化調査
- ②対象地域の設定（静岡→都内へ変更）
- ③フィールドワーク（早稲田・新大久保）
- ④インスタ・インサイト反応分析
- ⑤観光コンテンツへの有効性研究の発表

専攻演習2022 プロジェクト①

< 研究受託による活動 >

Season 2 テーマ I 「WEB+MICE集客①」 (1期生+2期生)

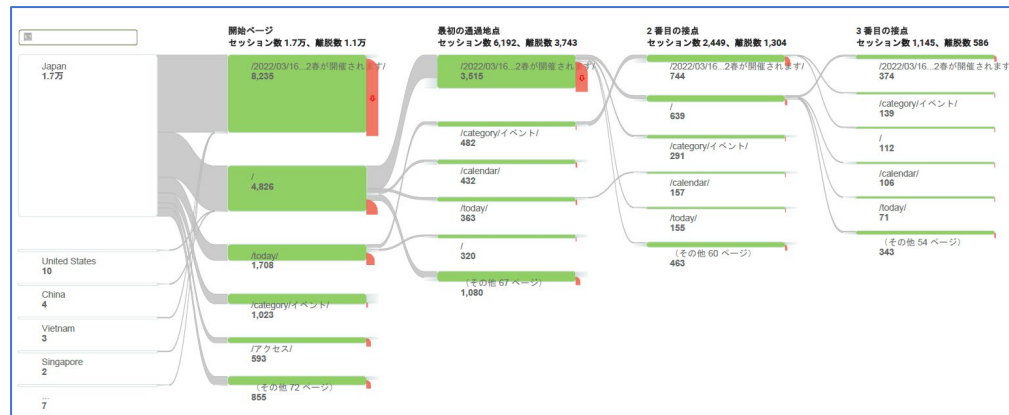
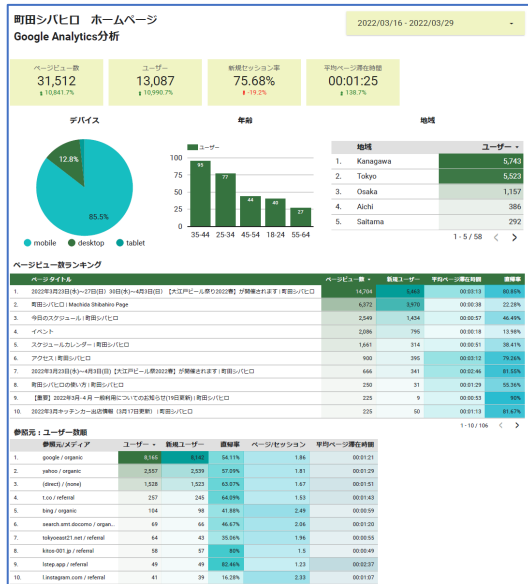
・WEBサイト分析ツール設置

Google Analyticsの運用 (受託研究)

<https://machida-shibahiro.jp/>

・トラッキングデータの分析

- ・ユーザーの分析
- ・各ページ機能の分析



・ イベント集客・WEBサイト連携

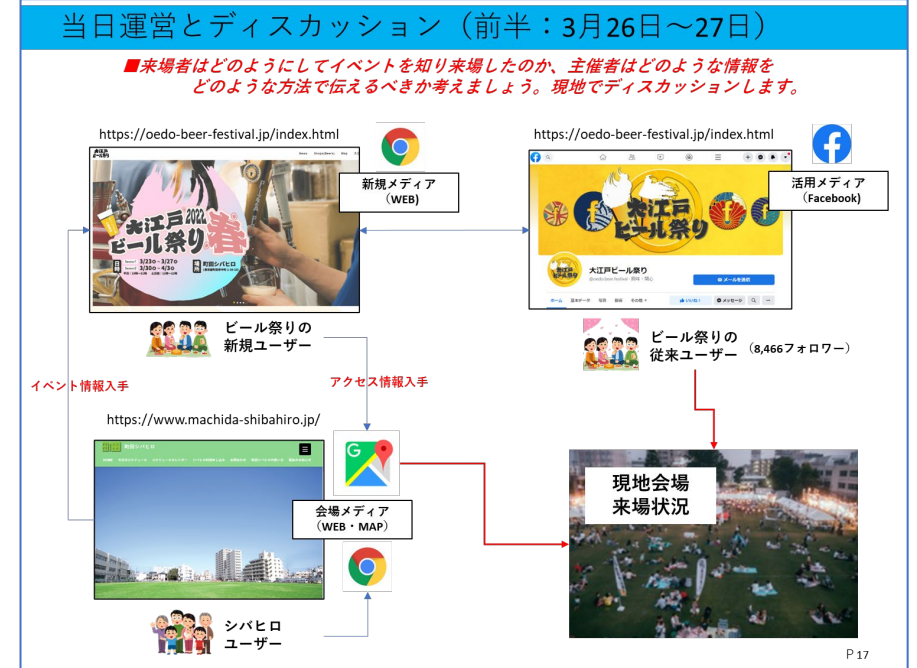
<https://machida-shibahiro.jp/>

<https://oedo-beer-festival.jp/>

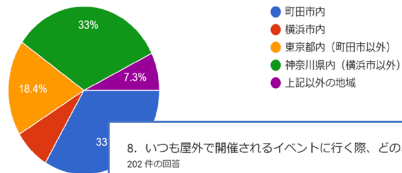
両WEBサイトの連動・連携分析

・ 会場運営／アンケート分析

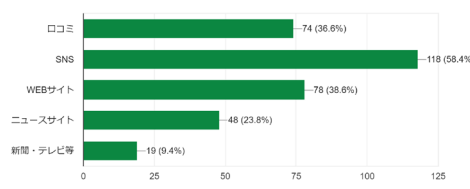
来場者への来場動機・満足度分析



2. あなたのお住まいを教えてください。
206 件の回答



8. いつも屋外で開催されるイベントに行く際、どのように情報を入しますか? (複数回答OK)
202 件の回答



・着地型商品企画→集客



・集客→案内→運営 (現地)

来場者への来場動機・満足度分析



案内カウンター



現地案内

まちだ観光案内人養成講座 (実例) と連動

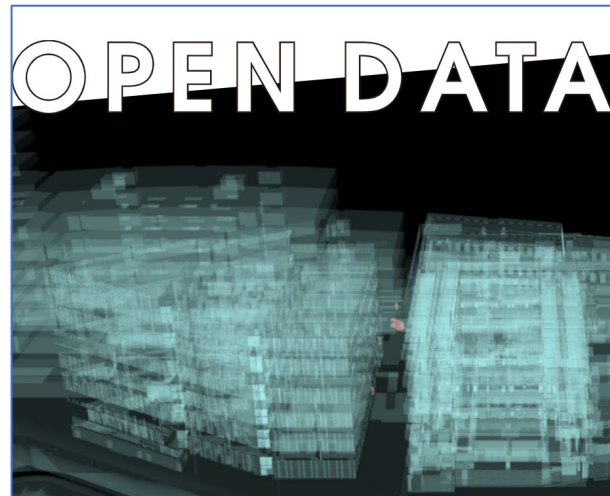


専攻演習2022 プロジェクト②

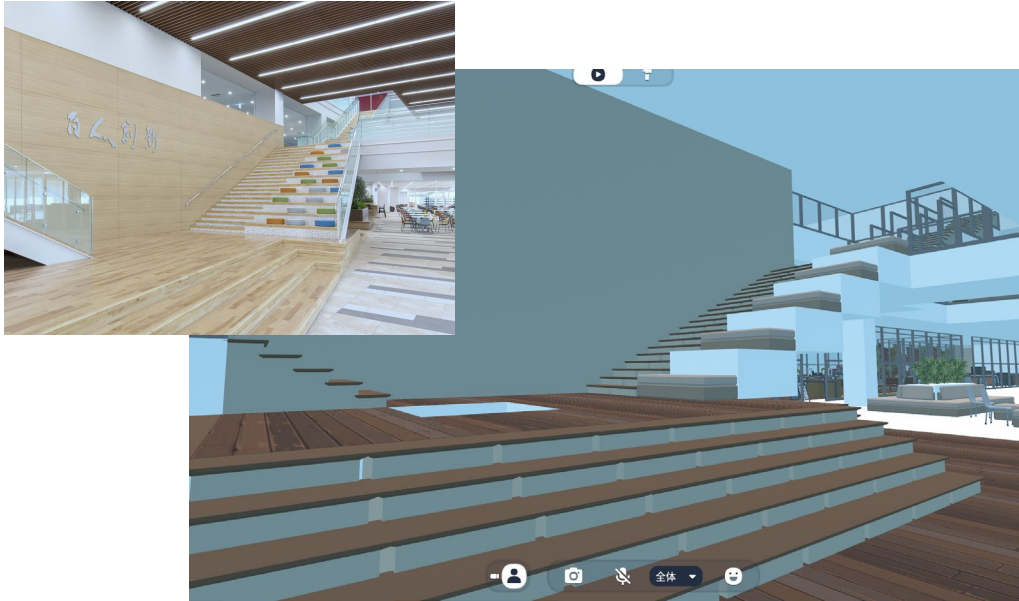
< 国際青少年科学交流事業 >

 HANEDA INNOVATION CITY

- ・ HICity見学II / 観光DXの可能性
- ・ 羽田出島 Ennichi by 1→10
- ・ ロボティクス実証実験
- ・ イノベーション会議スペース
- ・ ビーコンアクセスデータ分析



Season 2 テーマII 「Smart City・観光DX」 (2期生)



6/1 クラスター教室づくり

6/8 クラスター教室完成 班分け

6/15 イノベーションシティ調査 クラスター調査

6/22 イノベーションシティ調査 クラスター調査

6/29 調査、情報共有

7/6 メタバーズ、イノベーションシティまとめ

7/13 メタバーズ、イノベーションシティまとめ

7/20 発表

メタバーズ
VR空間研究
プロジェクト



Season 2 テーマII 「Smart City ・観光DX」 (2期生 + 3期生)

新たな時代の社会を担う
世界の優れた人材を
日本に招へいする「さくらサイエンスプログラム」

科学技術分野で、世界の国・地域から
優秀な若手人材を招へい



受入れ機関の特徴を生かした
交流の実施

- 大学・研究現場
の訪問
- ノーベル賞
受賞科学者
による授業
- 日本の若者・
研究者との交流
- 科学館の見学

プログラムの推進




実施例



生物資源環境学についてアジア6カ国の研究者と研究交流
(東京大学生物資源環境研究センター 2019年11月)



タイの高校生が内視鏡手術など日本の先端医療を体験
(大分大学医学部 2019年11月)

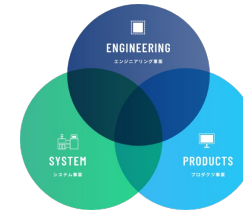


桜美林大学
観光DX



สถาบันเทคโนโลยีไทย-ญี่ปุ่น
Thai-Nichi Institute of Technology
泰日工業大学

Thailand Bangkok



仮想空間 (Metaバーズ)



アバター作成サイト

Season 2 テーマII 「Smart City・観光DX@Thailand」 (2期生)

泰日工業大学 (TNI) との連携・学生交流協定 さくらサイエンスプログラムの推進



TNI ⇔ 桜美林BM学群交流
TNI経営学部観光学科 ⇔ 谷ゼミ交流

2022年9月バンコク視察 (JTB Thailand Ltd,)



2022年9月バンコク視察 (JALバンコク支店)



バンコク・アユタヤ視察 (世界遺産)



専攻演習Ⅱ プロジェクト③

< 就職対策・論文執筆対策 >

地方公共団体・行政 研究

1. 観光行政の研究・地方公共団体の役割
(近年の法制度・行政・執行等の動向等を調査)
2. 地方自治法の理解を基盤にした国と地方公共団体の役割
(地方創生・公の施設の管理の実態・現地フィールドワーク)
3. Covid-19に関する今後の行政対応プランを考える
(就活・公務員試験論文、両者への考察・対策)



舞台芸術ビジネス 研究

1. 舞台芸術の現状について把握・理解
(各地域のパフォーミングアーツの動向等を調査)
2. 地域活性における舞台芸術文化の役割研究
(新様式における集客ビジネス・利益モデルの研究)
3. 舞台芸術の現場運営・ビジネス面からの理解
(趣味嗜好・文化芸術活動からビジネスへの展開)



芸術文化施設視察 (中野ZEROホール) →

JTBグループの協力によるビジネス研究 ↓

事例

エリアマネジメント事業案内 8



地域とかかわる人々の
いまと未来を豊かに

パルテノン多摩 (多摩市立複合文化施設) 東京都 多摩市

「施設に行かずに予約できて便利！」利用登録予約のDX化
利用者登録から利用当日まで一度も来館することなくデジタルで手
続きできる、利用者に使いやすいシステムを開発提供し、顧客体験価
値をDXで実現。アナログな利用手続きを業務フローから解析しさら
に改善。利用者の利便性向上と運営の効率化、さらにはマーケティング
や持続的改善の素材となるデータを蓄積し未来へ活用します。



業務内容 施設総合運営 / 施設を起点とするエリアマネジメント
(管理運営、大規模改修における計画策定支援、PR/ブランディング、興行誘致、地域連携、
市民協働 他)

東京シティアイ 観光情報センター 日本郵便株式会社

観光庁「観光施設における心のバリアフリー」第一弾認定
観光からビジネスまで「人と文化」「人と旅」の交流を育む情報発信拠点。持続可
能なユニバーサルツーリズムへ先進的に取り組み、観光庁が創設した「観光施設
における心のバリアフリー認定制度」の第一弾で認定を受けました。国籍や障が
いに関係なく、全ての方が安心して楽しめる交流のお手伝いのために、スタッフ
研修(手話対応や障がいのある方向けサポートなど)やバリアフリー対応設備な
どを整えています。



業務内容 観光案内所 総合運営
(調査、基本計画策定、内装設計支援、観光案内機能運営、旅行・チケット手配、イベントスペース企画・
管理 他)

晴海コミュニティ構想検討 調査分析 / 会議体運営 東京都 中央区

新旧コミュニティが協同する未来へ
地域主体のまちづくり計画策定を支援
新たな住民の流入が見込まれる晴海地区。
新旧コミュニティの協同を生み地域を発展する
ために、先進的で高度な計画策定が必要です。
地域特性や地元組織などの現状調査から持続可
能な発展計画を検討する会議の運営サポートま
で伴走型で支援を提供。



すみだメタ観光祭 (一社)メタ観光推進機構

場所の価値情報を「見える化」する新しい
観光を創造する「メタ観光」
「メタ観光」とは、地域の文化資源・魅力など多様
な見えない価値を多層レイヤーのオンライン地図
で表示し、地域の多様な価値を集積し観光化す
る全国初の取り組みです。観光DXを活用し多様
なニーズへの対応に加え、シビックプライドの向
上も狙います。



SNSを活用した観光LIVE グローバル配信サポート 日本政府観光局

時代の変化で進化する交流創造
観光Live配信をフルサポート
新型コロナウイルスにより国の往来が難しい今、海外
に向け地域の魅力をSNSでLive配信。
実施にあたり、配信内容の企画支援から、配
信の機器設定、カメラマンの派遣・リハーサル
・本番、現地での集客広告・告知広告の運
用、配信後の分析まで全てを丁寧な支援し
ます。



第2回「ふるさと納税返礼品登録相談会」運営補助業務

- ・ふるさと納税制度の事前学修
- ・相談会参加企業対応業務
- ・相談会の内容把握、議事録作成



2022年度 専攻演習Ⅰ

3期生のプロジェクト活動

New Season 3期生の活動概要 (抜粋)

総合観光
Team

谷ゼミ 3期生の
4チーム

まちづくり
Team

いろいろやっ
てます！

会社経営
Team

エンタメ
Team

2期生・3期生合同ゼミ



強烈な個性派ぞろいの2期生（先輩達）と・・・

「総合観光」チームの勉強会

パスITパスポート試験

IT社会で働く上で必要となるITに関する基礎知識を習得していることを証明する国家試験です。

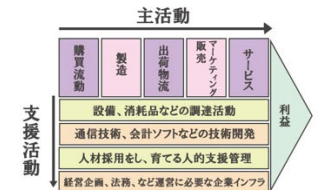


谷ゼミ 勉強会資料①

- CAD/CAM**(Computer Aided Design/Computer Aided Manufacturing) : コンピュータを利用して製図などの設計や製造を支援するシステム
- CRM** (Customer Relationship Management) : 顧客情報を情報システムで一元管理するなどの手法で長期的な視点から顧客との関係を深め、顧客満足度を高めて効果的な経営に結びつけようとする考え方
- HRM** (Human Resource Management) : 人材資源管理。人材が組織の重要な資産であるという認識のもと、採用や配属、育成、評価・報酬、組織設計などを総合的かつ計画的に取り扱う活動のこと
- SFA** (Sales Force Automation) : 営業活動を情報システムで支援し、効率と品質を向上させようという考え方

これらが、本問のA社の活動のうち、
 ・主活動…部品の購買、機器の設計と製造、商品の出荷、販売とマーケティング、アフターサービス
 ・支援活動…その他の活動
 どの活動にそれぞれ利用されるかを検討する。

A CAD/CAMは、「機器の設計と製造（主活動）」に利用される。
 B CRMは、「販売とマーケティング（主活動）」や「アフターサービス（主活動）」に利用される。
 C HRMは前述の主活動のいずれにも該当せず、「支援活動」に利用される。
 なお一般に、バリューチェーン分析では「全体管理、人事・労務管理、技術開発、調達」が支援活動に分類される。
 D SFAは、「販売とマーケティング（主活動）」に利用される。 解答▶

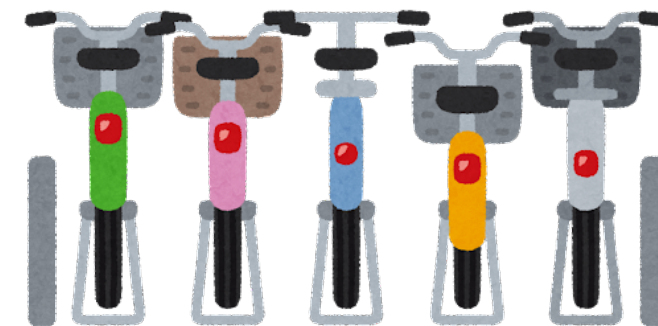


今後の観光DXに必要不可欠
 iパス（国家試験）に合格！？

「まちづくり」チーム 埼玉県毛呂山町プロジェクト



毛呂山町 井上町長 & 産業振興課様からの要請。
高齢化が進む農業の課題・観光振興の側面から
ゆず採り隊のイベントに参加、レポート、企画。



日本学生観光連盟(略称:学観連)の運営と連動した活動

観光に興味のある学生の皆さん！
ここでしか出来ない貴重な経験、一緒にしてみませんか？



日本学生観光連盟は、
学生の交流・観光についての実践的な活動を通し、
観光の新たな可能性を見出す学生団体です。

Facebook Instagram LINE Twitter YouTube

①実際のフィールドを通じて学ぶ
②観光学界・観光業界・行政との連携
③学生同士のネットワークの構築
④次の世代への情報発信

観光の発展に貢献

★発起大学 **桜美林大学**、立教大学、横浜商科大学、川村学園女子大学

★加盟団体・個人会員の所属する大学

【加盟】跡見学園女子大学、亜細亜大学、桜美林大学、杏林大学、高崎経済大学、
日本大学、文教大学、明海大学、横浜商科大学、立教大学、城西国際大学、
川村学園女子大学、淑徳大学、和洋女子大学、東洋大学、帝京大学

4. マナタビ

マナタビプロジェクトは、中高生に旅から観光の楽しさを知ってもらうこと、中高生に観光学について知ってもらい観光学を進路のひとつとして考えてもらうことを目的としたプロジェクトです。

プロジェクト内容は東京ガイドや出張授業があり、どちらのプロジェクトも実践的に学びを深めることができます！

プロジェクトに参加することで、観光についてより深く学ぶきっかけになります！



目下、「マナタビ」プロジェクト 奮闘中！？

「会社経営」チームの準備体制

(株) 桜美林エリアデザイン研究所 (2022年10月設立)



代表取締役社長 谷 光

取締役 (経営企画) 岡 航大

取締役 (財務会計) 井出 まどか

取締役 (事業開発) 丸山 拓己

本社所在地 : 横浜市港北区

主要金融機関 : 城南信用金庫 新横浜支店

現役員体制

谷ゼミ ベンチャー企業(地域活性化コンサルティング)

主要顧客: 町田市観光コンベンション協会様
JTB総合研究所様

協業準備: ○○電鉄グループ様
○○○○財団様

株式会社桜美林エリアデザイン研究所定款

第1章 総則

(商号)

第1条 当社は、株式会社桜美林エリアデザイン研究所と称する。

(目的)

第2条 当社は、次の事業を行うことを目的とする。

- (1) 地域活性化に関する相談
- (2) 自然科学及び産業上の諸技術に関する総合的な研究調査業務
- (3) 行政機関等に対する各種提言の検討及び実施
- (4) 情報の収集、分析、管理及び処理サービス業、情報提供サービス業並びに情報処理に関する研究開発
- (5) マーケティング・リサーチ並びに経営情報の調査、収集及び提供
- (6) 通信システムによる情報、画像、楽曲の収集、配信、処理、販売並びにそれらに係る機器及び装置類の販売
- (7) 音声、映像のソフトウェアの企画、制作、販売及び賃貸
- (8) 広告代理業及び各種の宣伝に関する業務
- (9) 各種勉強会の開催、会員間の情報交換及び相互交流
- (10) 電子出版物の制作、販売及び仲介
- (11) 学術出版物の発行
- (12) 日用雑貨の販売
- (13) E C (電子商取引) サイト、その他各種ウェブサイトの企画、制作、販売、配信、運営及び管理
- (14) 前各号に附帯関連する一切の事業

5月開催 臨時株主総会
取締役就任予定者

ゼミ長 : 堀内 雅斗
副ゼミ長 : 玉城 茉由子
幹事 : 石原 莉章

「エンタメ」チーム 演習連動(町田シバヒロでのクリスマスマーケット自主企画・運営)

アーティストマネジメント(出演交渉・音源管理・PA操作・レーベル・グッズ販売サポート等)



◎共同研究のご提案

1. 共同ワークショップ

地域活性化、集客プロモーション、新規事業アイディアのプランニング

2. イベント運営サポート

イベント運営のお手伝い・運営マニュアル作成

3. オウンドメディアのプロモーション

保有メディア（WEB/各種SNS）の学生×企業プロモーション活動

< 私たちの強み >

- Z世代の学生、留学生の研究&ビジネスアイディア視点でご提案
- 観光・エンタテインメントの流行、トレンドに敏感
- SNS（Instagram = Z世代女子・F-1層）マーケティングに強い